

令和8年6月議会 宇都宮市議会定例会報告

宇都宮市議会では、令和6年9月議会の一般質問から「会派持ち時間制」が導入され、各定例会に登壇する質問者は20分、40分、60分のいずれかを選択することになり、3名以上の会派には、「代表質問」の1名のみ10分間を加算できるようになりました。

代表質問 70分 駒場 昭夫

質問項目

- 1 災害対策について
- 2 令和8年度宇都宮市家庭向け脱炭素化促進補助金について
- 3 自転車安全利用の推進について
- 4 中心市街地環境美化事業について
- 5 高齢者対策について
- 6 アークタウン宇都宮(東部総合公園)について
- 7 ラーケーションの導入について



駒場昭夫市議
録画配信HPの
QRコード

質問及び答弁(抜粋)

2 令和8年度宇都宮市家庭向け脱炭素化促進補助金について

令和8年度宇都宮市家庭向け脱炭素化促進補助金における給電性能を備えたBEV(電気自動車)に対する補助が廃止されたことに関して、5月20日、市長あてに要望書を提出しました。

この補助金は、国の補助制度が拡充されたことなどに鑑み、令和7年度をもって廃止されたものであり、廃止に至るまでの経過と要望に関する見解について、以下質問をしました。

Q BEV補助金の廃止の理由について伺う。

A **【環境部長答弁】**国において、本年1月からは、普通自動車の補助額が最大130万円まで引き上げられ、従来の補助額と比べ、最大40万円の増額が図られた。こうした状況から、ガソリン車とBEVの車両価格の差額に対する補助割合は、普通自動車・軽自動車ともに、約5割から8割と、高い水準にあることから、国における十分な支援が図られているものと判断し、令和8年度から、宇都宮市におけるBEVに対する補助を廃止した。

Q 国の補助金における軽EVの据え置き及び予算上限に伴う受付終了について、見解を伺う。

A 国の補助制度については、標準的な車両価格に対して一定割合を乗じて算出する設計になっており、軽EVについては、すでに補助限度額に達していることから、国の補助額が据え置きになっているものと捉えている。また、国の予算上限に伴う受付終了への影響については、直近の傾向では、国の補正予算を編成し、当初の受付期間終了後においても申請できる措置を設けるなど、切れ目なく対応していることから、引き続き、国の状況を確認していく。

Q BEV補助金の復活及び、市民・販売事業者等に対する事前周知を行うことについて、見解を伺う。

A 国の補助割合が高い水準にあることから、宇都宮市におけるBEV補助制度の復活は、現時点では考えていないが、今後とも、国の動向やBEVの普及状況などについて注視していく。また、今後、制度見直しを行う場合には、市民・事業者等の皆さまに対し、その内容が広く伝わるよう、丁寧な周知に努める。

個人質問 60分 福田 智恵

質問項目

- 1 ジェンダー主流化の視点を取り入れた持続可能なまちづくりについて
 - 1) 女性特有の健康課題
 - 2) 幼児期からの人権教育・包括的性教育の推進
- 2 地域防災力の強化について
- 3 地域コミュニティの持続可能な運営について
 - 1) 防犯灯管理の市一元化
 - 2) 若者の主体的な地域参画と仕組みづくり
- 4 教育行政について
 - 1) 変化する社会に対応したこれからの学校教育
 - 2) 保護者や大人の意識改革



福田智恵市議
録画配信HPの
QRコード

質問及び答弁(抜粋)

1 ジェンダー主流化の視点を取り入れた持続可能なまちづくりについて

1) 女性特有の健康課題

Q 経済産業省は、女性の健康課題による経済損失を年間約3.4兆円、更年期症状による損失を約1.9兆円と推計した。職場や地域社会における理解や支援は十分とは言えず、多くの女性が症状を抱えながらも適切な受診に至っていない。女性特有の健康課題への認識と、ヘルスリテラシーの向上や受診促進を含めた健康支援について伺う。

A **【市長答弁】**女性特有の健康課題への理解促進や適切な対応につなげる支援が大変重要だと認識している。7月10日始動の「女性活躍プラットフォーム」において、若者や女性、企業、団体同士の交流を通じて女性の健康課題への更なる理解促進を図るほか、「女性活躍総合サイト」を構築し、女性の健康支援に取り組む企業等の好事例を紹介するなど、女性活躍の一層の推進に取り組んでいく。

2) 幼児期からの人権教育・包括的性教育の推進

Q SNSの普及や社会環境の変化に伴い、性被害や性的搾取、デートDV、オンライン上のトラブ

ルが増えている。また、いじめの重大事態や児童生徒の自殺も高い水準で推移している。本市における人権教育及び性に関する教育に関して、幼児期から青少年期までを見通した体系的な教育としてどのように整理されているのか伺う。

A **【教育長答弁】**発達の段階に応じて生命の安全教育を展開しており、小中学校では「性に関する教育の手引」を基に、各教科や道徳、学級活動などのほか、全ての市立中学3年生を対象とした産婦人科医の講話による「性教育サポート事業」を実施し、性に関する教育の理解を深め、児童生徒の意思決定力や行動選択能力の育成を図っている。

Q 産婦人科講話は評価している。包括的性教育を進めるため、宮崎市のように「包括的性教育の手引」の作成を検討できないか。

A 本市の「性に関する教育の手引」には、ほぼ、包括的性教育の内容が広く含まれている。

Q 国際基準と比べて不足している部分は何か。

A 妊娠の経過、性交、避妊などは学習指導要領で扱えないため、手引には含まれていない。

【要望】宮崎市のように、外部講師を活用して学校で扱えない部分や現代の課題を含めた性教育の強化と、「宇都宮版 包括的性教育の手引」の作成を要望する。

質問及び答弁(抜粋)

2 都心部交通計画の実現に必要な道路の先行整備について

Q いちょう通り(南大通り)は、将来的にLRTの西側延伸やバス交通網の再編等に伴う迂回路線として重要な役割を担っているが、今年度に施工予定の交差点改良工事とはどのようなものなのか。

A **【市長答弁】**工事区間としては松が峰2丁目から天神1丁目までを予定しており、6カ所の交差点に右折レーンを整備するほか、歩道については、歩行者や自転車の安全な通行を確保するための改良工事を行い、都心環状線の機能強化と円滑化を図っていくものである。

4 消防団活性化検討委員会の設置について

Q 消防団の団員不足や高齢化、辞めたくても辞められない状況から起こる長期在籍化などの課題を解決していくためには、消防局や消防団幹部の皆さんばかりでなく、地域の代表者や学識経験者、防災に係わる専門家や若者、女性などを委員とした「消防団活性化検討委員会」の設置が必要と考えるがいかがか。

A **【消防局長答弁】**消防団を取り巻く課題については、今年度、新たに学識経験者などにご協力をいただき、データ分析を行いながら将来にわたり求められる、消防力や消防団の在り方について検討を進める予定であり、委員会等の設置については、その結果を踏まえて見極めていきたい。

5 新産業団地の整備における事業手法について

Q 平出町地内と平塚町・西刑部町地内の2カ所に整備予定の新産業団地には約2百名の地権者がおり、その中には令和10年度までに住居や事業所を移転しなければならない補償対象者が一定数存在している。これらを踏まえ、市は両事業区域内に新集落ともいえる住宅エリアを設けるとのことだが、その規模や位置の考え方、さらには両産業団地がどんな用途地域になるのかも教えていただきたい。

A **【経済部長答弁】**住み慣れた地区内に引き続き居住することを希望する地権者の意向に寄り添うとともに、地域コミュニティの維持などの観点から、土地区画整理事業という手法を用いて住居エリアを設けることにしたが、最終的には企業ニーズに応じた用地の形状等も考慮しながら計画していく。また、用途地域については「工業地域」を想定している。

個人質問 40分 郷間 康久

質問項目

- 1 市長の政治姿勢に関すること
 - 1) 機構改革と職員の配置
 - 2) 改正行政書士法の遵守に向けた対策
- 2 都心部交通計画の実現に必要な道路の先行整備について
- 3 アークタウン宇都宮の平日利用促進策について
- 4 消防団活性化検討委員会の設置について
- 5 新産業団地の整備における事業手法について



郷間康久市議
録画配信HPの
QRコード

私たちは皆様の声を市政に活かします!!

次回 令和8年9月議会質問予定者
中塚英範・高橋英樹・佐藤孝明・横須賀咲紀